

令和 7 年度 ニシン漁獲物調査速報 (4) : 厚田地区

1~3月に実施しているニシン漁獲物の生物測定調査結果の速報を随時お知らせしています。

令和 7 年 2 月 15 日に石狩湾漁協厚田地区で水揚げされたニシンの漁獲物調査を実施しましたので、結果をお知らせします。石狩湾漁協厚田支所の皆様、ご協力ありがとうございました。厚田への行き帰りの道中、小樽の桃内、そして厚田の海岸線の広いエリアで群来が観察されました。

【結果】

1. 標本の採取状況

当日は連続した荒天が明け、多くのニシンが漁獲されました。漁獲物の中から「メス」、そして「オス(タンク)」の標本を入手し生物測定を行いました。

2. 銘柄「メス」の結果

銘柄「メス」の標本 50 尾中、卵粒が透明化し、腹部を圧迫すれば容易に卵が総排出腔から出てくるような完熟個体(熟度 40)は 46 尾(92%)で、完熟に近いが卵粒の透明感に欠け完熟少し前といった個体(熟度 30)は 4 尾(8%)でした。平均卵巣重量(最小~最大)は、76.0 g(47.4~115.3 g)でした。尾叉長 30~32 cm 台の個体が多く(図 1)、体重 360~359 g が中心となっていました(図 2)。

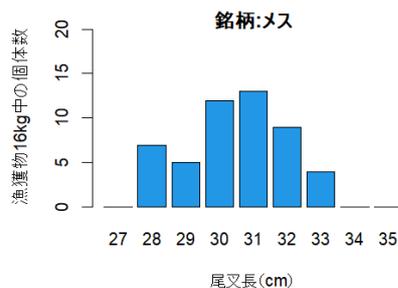


図 1 銘柄「メス」の尾叉長組成 (cm)

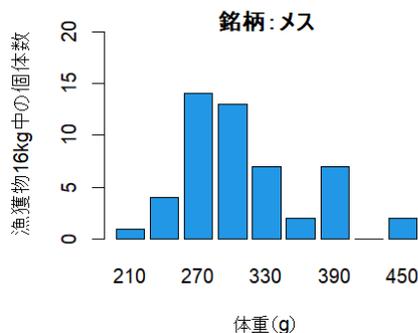


図 2 銘柄「メス」の体重 (g)

3. 銘柄「オス」の結果

銘柄「オス」の標本 73 尾すべてが成熟しており、放精前の個体(熟度 20)が 61 尾(84%)、すでに放精を開始している個体(熟度 30)が 12 尾(16%)でした。尾叉長 31~33 cm 台の個体が多く(図 3)、体重 330~389 g が中心となっていました(図 6)。

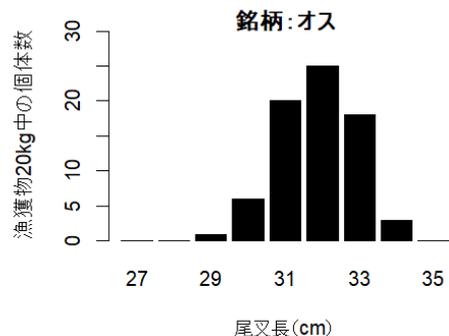


図 3 銘柄「オス」の尾叉長組成 (cm)

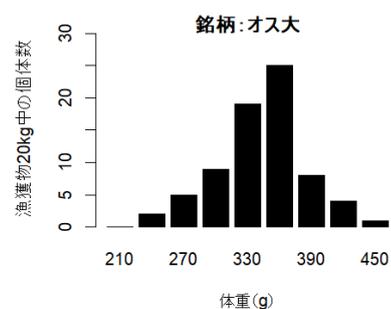


図 4 銘柄「オス」の体重組成 (g)